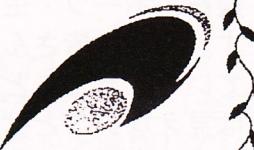


# つスポーツ推進 委員会通信



# ふれ愛

第25号  
令和3年  
3月発行

発行責任

津市スポーツ推進委員会  
広報部会

[www.tsu-sposui.com](http://www.tsu-sposui.com)



津市スポーツ推進委員会のホームページでは最新の活動が見ることができます。  
右上の QR コードからアクセスしてください。

## 令和2年度

### 津市スポーツ推進員会表彰式

令和3年3月9日

メッセウイング・みえ2階大研修室

本来、令和2年度中開催の全国研究協議会、東海四県研究大会、三重県研究大会において予定されていた表彰式でしたが、新型コロナウィルス感染症の影響により各大会が中止となつたため、津市スポーツ推進員会で表彰式を行いました。



津市スポーツ推進委員会 松本忠靖会長

本年度は、新型コロナウィルスの関係で全国大会、東海大会、三重県大会なくなり参加出来なかつた。よつて本日、三重県スポーツ推進委員協議会の馬場会長にお越しいただき、津市としての表彰式を行います。

津市スポーツ文化振興部から倉田様、小宮様、別府様お忙しい中ありがとうございます。

## 三重県スポーツ推進委員協議会 馬場宏会長

スポーツ推進員の役割とは、競技スポーツ・生涯スポーツ・障がいスポーツ、地域の多くのニーズに柔軟に応えていくことです。地域の皆さんとのつながりを大切に、コーディネーターをしてください。皆さんの活躍を見ていて思ったことがある。

京都 井上さんは、「ゴールは見えないことは大変辛いことです。好きでなければできません。好きだから出来ました。」 スポーツ推進員もこうあって欲しい。

### ◇◆スポーツ推進委員功労者表彰受賞◆◇

小林 小代子（芸濃町）

この度、スポーツ推進委員功労者表彰をいただき誠にありがとうございます。スポーツ推進委員として長きにわたり活動する中で、たくさんの仲間たちとの出会いや、たくさんのこと教えていただきながらスポーツ推進委員としての日々を過ごしてこられたことに感謝いたしております。スポーツ推進委員の皆さんや支えてくれた家族のおかげでの受賞でき、改めて身の引き締まる思いです。

今年は思いもよらない、新型コロナウイルス感染拡大の影響で今までの生活様式が変わってしまいましたが、早い終息を願いコロナに負けないでこれからもスポーツ推進委員として皆さんと一緒にいつも明るく元気に活動を続けていきたいと思っています。



大河内 勉利（香良洲町）

全国大会が中止となりましたが、今回津市スポーツ推進委員会独自で表彰式を催していただきまして誠にありがとうございました。身近な場で、身近な方々に祝っていただけたことは、たいへん幸せなことだと思います。思えば、10年ほど前に30年表彰をいただいた時の全国大会も、岐阜ということで多くの津市体育指導委員（以前の呼び名）の方々が参加し祝っていただきました。ところで、20代で香良洲町の体指となつたが、旧一志郡では毎年各種スポーツの町対抗があり、我々体指メンバーの役割は引率者・監督・選手集め・選手と色々でしたが、なかなか楽しいものでした。今は、ワクチンも優先接種の対象年齢であり、運動不足で体より口が先に動くことが多くなりましたが、もうしばらくスポ推を頑張りたいと思いますのでご指導をよろしくお願ひいたします。

小坂 勝（香良洲町）

令和2年度当初から新型コロナウイルスが全国的にまん延している中、新年度がスタートしましたが、世界中の各種団体事業がイレギュラーで延期・中止になりました。

私たちの全国的イベント「第61回全国スポーツ推進委員研究協議会・栃木大会」も中止となりました。私は、個人的に近年、全国大会に参加して「現在のスポーツ推進委員の役割とは」の分科会研究発表を見聞きし、基本的な考え方の参考にしています。各級大会の表彰も式典に組み込まれているために、表彰式がなく残念な思いでしたが、後日の会議で松本会長から「三重県スポーツ推進委員協議会会长馬場宏氏が津市へ来られて、津市被表彰者だけの表彰式を行って頂ける事になりました。」と報告を受けました。

令和3年3月9日(火)午後6時30分～「メッセウイング・みえ2階大研究室」、この日の被表彰者は全国功労者表彰3名、全国感謝状2名、中ブロック功労者表彰2名、東海四県表彰3名、三重県功労者表彰7名、以上17名でした。

被表彰者を代表して大河内勉利氏が謝辞を述べ終了しました。

私事で恐縮ですが、「全国スポーツ推進委員功労者表彰」と「全国スポーツ推進委員感謝状」の2点を受賞させて頂きました。これも、皆様のお陰だと感謝しています。

### ◇◆スポーツ推進委員感謝状◆◇

松本 忠靖（美杉町）

小坂 勝（香良洲町）



### ◇◆中ブロックスports推進委員功労者表彰◆◇

河端 徳昭（栗真小川町）

この度、中ブロックスports推進委員連絡協議会より功労者表彰をいただき誠にありがとうございました。記憶としては、定かではありませんが津市スポーツ推進委員の委嘱を受容（当時は体育指導委員）しましたのは1998年（平成10年）頃だと記憶しています。その頃、私は栗真地区の体育振興会の会長の任にあって地域の生涯スポーツの普及・振興を進めるために自らスポーツ推進委員の候補に手を上げ現在に至っています。当時は体育指導委員という立場で「スポーツの実技指導」「学校、公民館などの行政機関の行うスポーツ行事に関し協力しつつ地域への生涯スポーツの普及・振興の模索を行ってきました。2006年（平成18年）には10市町村の合併により、津市体育指導委員会も県下最大の組織（当時127名）となり委員会規約なども新しく制定されスタートしました。2011年（平成23年8月）スポーツ振興法の改正により「体育指導委員」から「スポーツ推進委員」という名称変更になりその職務も新たに「連絡・調整などの職務」が加わり、地域スポーツ振興の推進役であるスポーツ推進委員のコーディネーターとしての役割が一層期待され、その責務の重要性を理解するのに苦慮しましたが、委員会の購買誌「みんなのスポーツ」を読み漁った結果スポーツ推進委員の「連絡・調整」には特定の形ではなく「想像力」が大切であるということを理解し始めました。「連絡・調整」という言葉は、推進委員間、及び外部との連携によって、地域の人々のスポーツの活動を活性化していくことと言われ、スポーツ推進委員が地域住民と行政との調整役にとどまらず、地域のさまざまな人や、組織と連携し運動・スポーツの機会を提供し、日常生活に溶け込んだ運動・スポーツ（生活型スポーツ）が地域の見守りによって継続され、地域住民が健康で明るい町づくりへ参加できるような仕組みづくりを創造していくこともスポーツ推進委員の職務と考えこれからも微力ながら頑張っていきますのでご指導、ご協力をお願いいたします。



眞伏 瞳（美杉町）

スポーツ推進委員に委嘱されて 24 年になりました。様々な研修会は自身の学びの場と委員同士の交流の場もあり、楽しく参加させていただいております。そんな中、昨年は新型コロナウイルスの影響で誰もが経験したことのない不安の中での生活。そして、すべての活動が中止になり制約の多い一年になりました。地域スポーツ推進委員として、さらなる向上に励み、住民の健康増進のため、笑顔と健康を届けられるよう、今、何が出来るかを考えながら自身の役割を果たしていきたいと思っています。

◇◆東海四県スポーツ推進委員表彰◆◇

渡邊 和宏（新町）

平成 16 年（2004 年）3 月に西橋内文化・スポーツクラブを当時の体育指導員のみなさんを中心に立ち上げ、以後数年してから私も「体指」のみなさんとの活動が始まりました。当時、アナログからデジタルへの状況下で、広報部に所属していた私はメンバーとともに手作り感あふれる誌面から、パソコンを駆使して作り上げたのが記憶に新しいところです。今では、紙ベースから Web 上での情報提供と時の流れはますます加速しています。今回の表彰にあたり、「継続は力なり」の言葉がありますが、その力も年齢とともに少しずつ衰えつつあります。新時代に向けて津市スポーツ推進委員会が発展していくよう、微力ではありますがみなさんとともに歩んで行きたいと思います。これからもよろしくお願ひします。日々感謝

大市 哲（一志町）



中谷 清（下弁財津興）

私が体育指導員（現スポーツ推進委員）になったのは津市が合併する 1 年前でした。前任者からの熱心な誘いに根負けしたからでした。活動については、月 1 回の研修部会研修会に参加する程度でした。今回東海四県表彰を受け年月を重ねたな～と感じました。もっと長期間推進委員をやられている先輩方は素晴らしい事だと思います。（自分を含めて？）

スポーツ推進委員の役割として、ニューススポーツを体験し地域への紹介のみならずコーディネーターを担える人物が求められています。少しでも近づけるよう頑張っていきます。

◇◆三重県スポーツ推進委員功労者表彰◆◇

大江 裕二（高野尾町）

津市スポーツ推進委員の委嘱を受けてから 10 年が経ちました。思い返せば、この事でずいぶんと自分の生活、生き方が変わったなあと思います。スポーツ基本法にはスポーツ推進委員に関して次の記述があります「スポーツに関する深い関心と理解を有し、（中略）職務を行うのに必要な熱意と能力を持つ者の中から、スポーツ推進委員を委嘱するものとする。」自分にどこまでこのような



実力があるかはわかりませんが、スポーツ推進委員の繋がりからソフトボールの一種公認審判員の資格を取らせてもらったのは大きかったです。自分は今年で62才になるのですが、何とかギリギリ、どこわか国体の審判をやらせてもらえそうです。今からかなり緊張していますが国体の審判をやれるなんてとても光栄なことだと思います。また、津ブロックで進めているファミリー バドミントンは、7年前に地元にニュースポーツ教室を立ち上げ、年に50回ほどの教室を開いています。さらに津市に協会を立ち上げるべく提案し、いよいよ今月、協会設立の運びとなりました。スポーツの関係で外出するのは年間100回を超えるようになり、スポーツ中心の生活といつてもいいほどです。おかげでずいぶんと健康な体になりました。

10年の節目を迎え思うこと。どこまでやれるかわかりませんが、自分のため、地域のため、社会の幸福のため、できるだけ長くスポーツ推進員をやれるよう精進していきたいと思っています。

荒川 芳樹（野田）

スポーツ推進委員の成り手がいないのでやってくれないかと頼まれ、しかたなく引き受けはしたが、何をするかもわからない状況だったので、引き受けた限りはすべての行事に出ようと決め1年目はすべてに出たおかげで、スポーツ推進委員だけでなく、地域でもたくさんの人と交流ができました。一番驚いたのは、スポーツ推進員の皆さんが10年・20年と長年にわたり携わっていて、地域の為に貢献しているという事実でした。自分にそんなことができるのだろうかと思いつつ、今回10年の表彰をいただくこととなりました。今思うことは、ブロックごとに良い特色がありますが、旧ブロックの概念を取っ払い津市スポーツ推進員として一つになり、自他ともに日々向上の気持ちで取り組んでいきたいと思います。

紀藤 ゆかり（安濃町）

上川 亜矢子（河芸町）

経験の浅い私に表彰など勿体ないお話をありがとうございます。

もうそんなに経ったのかと思うほどあっと言う間の日常になりつつあります。一石五鳥をしているなと思うほどの役割で、人にお役立ち、自分も成長し、皆さんに喜んで頂き、身体を動かす事で健康が続き、地域の方々が知り合いになれるお手伝いをする。という目には見えないけれど地域の方々の暮らしに貢献しているなど、感じています。出来る範囲でこれからも、そんなお手伝いをさせて頂ければ光栄です。

川口 真一（美里町）

津市スポーツ推進委員になり10年が経ちました、その間に、新スポーツに対する様々な知識を得る事ができました。今後は、10年間で得た経験を地域に普及していければと思います。

小山 敏幸（一志町）

津スポーツ推進員に入り、あっと言う間の10年でした。一志ブロックでの交流会をはじめいろんなスポーツと出会い、ルールを覚えていく中で、周りの先輩方に助けられてなんとかここまで来ることができました。また、毎年の歩こう会では、地域の人とのふれあいや、スポーツをいっしょに楽しむことができました

令和2年は、残念ながらコロナ禍でほとんどの行事が出来なくなってしまい残念でなりません。コロナ禍が解除されることを願いながら、今後も精一杯勤めますので宜しくお願ひします。

柏森 智之（美杉町）

約10年間委員を務めてこれたのは、頼もしいスポーツ推進委員の先輩、仲間がいてくれたことと自分がスポーツ好きであるということが大きかったと思います。この10年間で思い出深いのは、事業調整部会として関わった「津市スポーツ推進委員会設立50周年記念グラウンドゴルフ大会」一志ブロックの事業としての香良洲、白山、美杉各地域での「歩こう会」、美杉中学校と地域住民との「みすぎ春のスポーツ祭」、私の地元、美杉の八幡地区の毎年の「やわた秋まつり」でのレクリエーションなどです。どれも取り組み甲斐がありました。今後も地域スポーツの連絡調整等、コーディネーターとして役割を微力ながら全うしたいと考えています。現在の私の目標は、美杉地域全体での運動会的なものを自治会と協働で実現することです。それが生涯スポーツの振興、地域の絆を深めることの一助になればと思います。

### ◆◆ 新人紹介 ◆◆

一志ブロック 松浦弘治（白山町）

今年度より、津市スポーツ推進委員を仰せつかまりました松浦です。今年に入り、新型コロナウイルスの感染が拡大し、感染拡大防止のための自粛要請のため、競技会・イベント・教室・研修会等の中止や延期、体育施設の急患など、心身の健康づくりのために行っているスポーツ活動まで規制されています。こうした中で、昨年7月の東京オリンピック・パラリンピックの延期も決定され、国民皆が待ち望んだ夢の大会も今後予断を許さない状況が続いています。コロナ禍によって、地域の多くの方が不安や心配をされスポーツによって、得られるはずの心の拠り所を失った方々もおられます。初めてのことでの何もわかりませんが、このような状況下、1日も早い収束を願いつつ、再びどこでも誰でも笑顔で安心してスポーツを楽しめる日が来るよう推進委員としての役目を果たしていきたいと存じます。

## ☆☆☆編集後記☆☆☆

今回、ふれ愛25号です。コロナ禍において、イベントのほとんどが行われなかつたため、津市スポーツ推進委員会表彰式をメインにお届けします。ちょっとした手違いから3月発行予定が4月となってしまったこと深くお詫び申し上げます。東京オリンピック・パラリンピックは海外からの観客やボランティアを入れないことが正式に決定しました。また、東京オリンピック聖火リレーにおいても有名タレントの辞退などコロナウイルスの影響が及んでいます。アスリートファーストは、運営側において人員確保があってこそ実現されます。三重県のとこわか国体・とこわか大会の運営も同じようにコンパクトな運営を実現するため、各所に必要なボランティアが求められています。事業の運営にはリスクが伴います。そのリスク重要度を判断し、回避、軽減、共有、保持しつつ、参加者や周りが納得して行事が実行できるようなコミュニケーションを作り上げるのがスポーツ推進員の役割だと思います。スポーツ推進員の個々がコミュニティリーダーであれ！とこわか国体・とこわか大会での津市スポーツ推進委員のサポートを期待します。

●津市スポーツ推進委員会 事務局●

TEL:059-229-3254

〒514-0056 津市北河路町19-1 メッセウイング・みえ 2階

FAX:059-229-3247

★津市スポーツ推進委員会ホームページ★

<http://tsu-sposui.com/>



公益社団法人全国スポーツ推進委員連合

<http://www.zentaishi.com/>